

近畿地方整備局 紀の川ダム統合管理事務所
資料配付

配布日時	平成24年6月19日 17時00分
------	----------------------

件名	大滝ダム試験湛水が完了 <本日から洪水に対して運用を開始します>
----	-------------------------------------

概要	<p>大滝ダムは、6月19日に計画上の最低水位標高271mまで水位が低下し、試験湛水が完了しました。</p> <p>試験湛水の結果、ダム本体、貯水池斜面の安全性を本日確認できました。</p> <p>本日からダムによる洪水調節を行い、接近中の台風4号にも備え、災害発生の軽減に努めます。</p>
----	--

取扱い	—
-----	---

配布場所	近畿建設記者クラブ      和歌山県地方新聞記者クラブ 大手前記者クラブ      和歌山県政放送記者クラブ 奈良県政記者クラブ      五條市政記者クラブ 和歌山県政記者クラブ
------	--

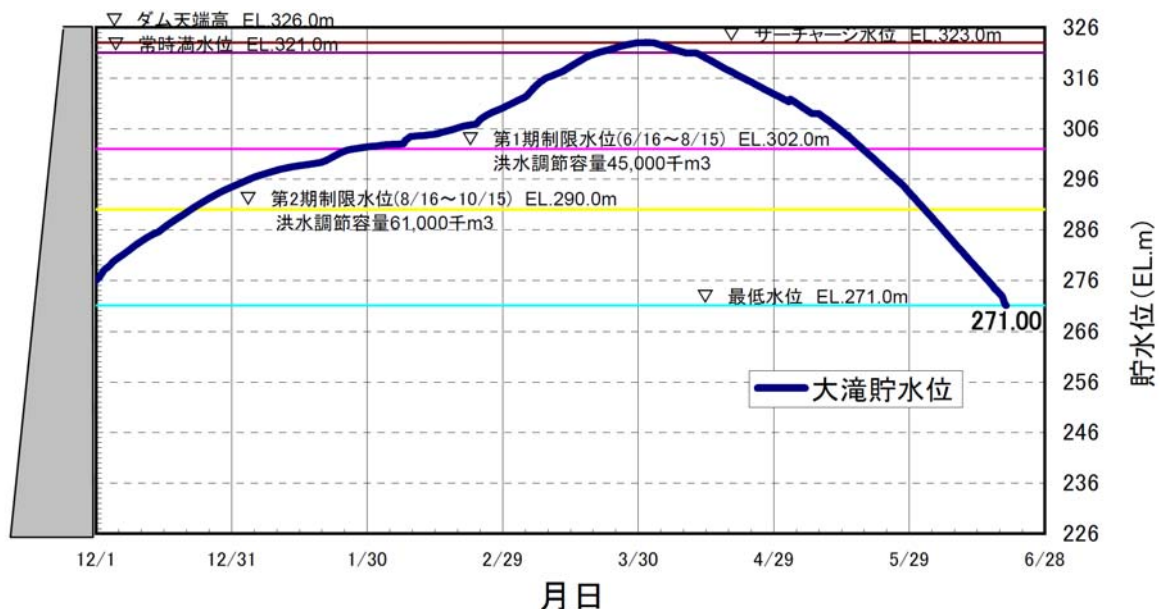
問合せ先	国土交通省近畿地方整備局 紀の川ダム統合管理事務所 副所長 河南 良男 管理課長 久内 伸夫 電話 0747-25-3013
------	---

# 大滝ダム試験湛水が完了しました。

## 1. 経緯

- 大滝ダムは平成23年12月15日から試験湛水を開始しています。
- 3月30日（金）に、大滝ダムの計画上の満水位標高323mに到達後、水位を低下させ、6月19日に計画上の最低水位標高271mまで水位を低下し、試験湛水が完了しました。
- 試験湛水の結果、ダム本体、貯水池斜面の安全性が確認できました。

## 2. 大滝ダムの試験湛水における貯水位の推移



## 3. 今後の対応

本日から洪水に対してダムによる洪水調節を行い、接近中の台風4号にも備え、災害発生 の軽減に努めます。

貯水位、ダムからの放流量、下流河川の水 位等リアルタイムの水文情報は下記 のリンクよりご確認頂けます。

(国土交通省 川の防災情報ホームページ)

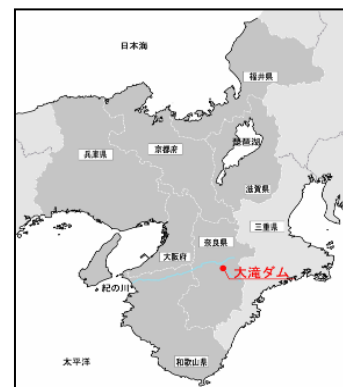
<http://www.river.go.jp/nrpc0702qDisp.do?areaCode=86>

## 大滝ダムの概要

- 場所：奈良県吉野郡川上村（紀の川水系紀の川）
- 目的：洪水調節（紀の川の洪水防御（奈良県、和歌山県の5市2町））  
流水の正常な機能の維持  
水道用水の供給（奈良県、和歌山県、和歌山市、橋本市； 6.49m<sup>3</sup>/s）  
工業用水の供給（和歌山市； 0.51m<sup>3</sup>/s）  
発電（関西電力（株）；最大 10,500kw）
- 諸元：ダム高 100m 総貯水容量 84,000 千 m<sup>3</sup>
- 総事業費：約 3,640 億円

## 大滝ダムの経緯

- 昭和 34 年 9 月 伊勢湾台風（台風 15 号）
- 昭和 40 年 4 月 建設事業に着手
- 昭和 63 年 12 月 大滝ダム本体工事着手
- 平成 14 年 8 月 本体コンクリート打設完了
- 平成 15 年 3 月 試験湛水着手
- 平成 15 年 4 月 白屋地区で亀裂確認
- 平成 17 年 12 月 白屋地区地すべり対策工事着手
- 平成 20 年 8 月 迫地区地すべり対策工事着手
- 平成 20 年 9 月 大滝地区地すべり対策工事着手
- 平成 21 年 2 月 白屋地区地すべり対策工事完成
- 平成 23 年 3 月 迫地区地すべり対策工事完成
- 平成 23 年 11 月 大滝地区地すべり対策工事完成
- 平成 23 年 12 月 試験湛水着手
- 平成 24 年 6 月 試験湛水完了



## 湛水状況（ダム上流側）



（平成23年12月15日：湛水開始） 標高 286m



（平成24年3月30日：満水時） 標高 323m



（平成24年6月19日：現在） 標高 271m